

令和6年度 学校評価シート（自己評価）

愛隣幼稚園

1、園の教育目標

「つよい体やさしい心の子どもに育てる」を学園理念とし、総合的な経験や具体的な活動を通して情緒の安定した安全な生活を送り、心身の健全な発達を図る。

子育て付加事業により、保育者の思いをサポートしながら、子育て環境の活性を図り社会的役割を果たす。

- 一、心身共に健康で明るい子ども
- 一、がまん強く、頑張りのきく逞しい子ども
- 一、優しく素直で、思いやりのある子ども
- 一、ご挨拶の出来る子ども

2、具体的な目標や計画

- ・子ども一人ひとりの発達過程を理解し、保育のねらいを立てる
- ・日常の保育を適切に記録し、保護者と円滑な関係づくりに繋げる

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果 (※)	結果の理由
手先を使った指導 (身体的な成長)	B	カリキュラムの製作だけではなく、手先を使う遊びを保育者なりに取り入れていった。子どもたち同士でも指相撲や指や手で何かに見立てて作るなど、楽しみながら行えた。また、想像力を膨らませることができていた。
子どもたちが自ら挑戦できる環境 (達成感を得る)	A	小さいことでもたくさん褒め認めることを心掛けてきた。やってみたい気持ちを引き出し、スキンシップを多く取り入れることにより、安心して挑戦する姿が見られた。経験を積み重ねることで、自信へと導くことができたと思う。
異年齢との関わり (協調性を養う)	A	今年度から満3歳児クラスが増え、今まで以上に異年齢の関わりが増えた。園生活の中や遊びを通してのルールなど、お兄さんお姉さんが優しく声を掛ける姿がたくさん見られた。優しくされた経験をすることで人に優しくすることができ、受け継がれていくと思われる。
教職員の共通理解	B	各学年においては、報告・連絡・相談ができていた。教職員全体になると、最後の結果報告が抜けてしまうことがあり、再確認をした。様々な場面での細かな対応においては、更なる共通認識を持つことが必要である。

4、 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	<p>今年度は個々の子どもの発達状況を理解・把握し、子どもたちの育ちを見守り丁寧に関わってきた。今年から発達状況を記録するようになり、成長がより感じられた。</p> <p>「やってみたい」の気持ちを大切にしながら頑張りをたくさん認めることができた。</p> <p>子育て支援事業では「子どもの気になる」に向き合い教職員は園内研修で年齢によつての子どもの行動を理解し、幼稚園でできる対応を学んだ。保護者の悩みや思いを改めて受け止めることができた。</p> <p>保護者にはなるべく園生活の様子を知っていただきたく、ドキュメンテーションを配信し保育活動の共有ができた。また保護者から子どもとの会話がはずむとの声をいただけた。</p> <p>ともに子どもの保育について考えるような関係性を築いていきたい。</p>

○結果（※）について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

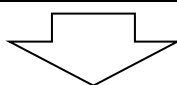
5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
自己肯定感を育てる	<p>できないことをできるように一緒に取り組み丁寧な指導を行う。</p> <p>挑戦する気持ちを持ち新たな自分の可能性を信じて行動する。</p>
伝える言葉を増やし言葉の楽しさを知る	<p>語彙が乏しかったり、意味も分からずに使ったりすることもあるので、言葉の楽しさや伝える言葉の種類を増やせるようにしていく。</p> <p>言葉遊びを楽しみ、絵本の読み聞かせを通して語彙を増やしていけるようにする。</p>
組織的な仕事を行うためには	<p>園業務を分担し効率よくこなすためには役割分担の整理と明文化が必要である。しなければならない仕事や園内職務の全体像や流れを理解できるようにする。</p> <p>経験年数によつての課題や役割を考え、評価項目にしていき、協力体制を整えていく。</p>

令和6年度 学校評価シート（学校関係者評価）

第1回

実施日時	令和6年6月13日（木）9：30～10：40
出席者	評価委員（保護者）6人 評価委員（園長・副園長）2人
（実施内容） ・自己紹介 ・園生活の様子 ・保護者の思い ・評価委員について（目的・意義） ・令和5年度の結果報告 ・令和6年度の目標 保育士（教諭）職員の自己評価を見ていただく ・1学期の主な行事について	

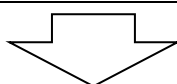


1. 令和6年度 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であるか

概ね適切に設定されている。
 ・手先を使った指導、折り紙なども好きなので期待している

第2回

実施日時	令和6年12月3日（火）9：30～11：00
出席者	評価委員（保護者）5人 評価委員（園長・副園長）2人
（実施内容） ・各行事についての意見聴取（運動会・フェスティバル・お遊戯会・保育参観等） ・学校評価アンケート実施について内容確認	



ふれあい参観

年少…ママに甘えていたがお当番活動はしっかりできていた
 年中…ハサミを行っていたが成長が見られた
 フォローしてくれる先生がいてくれていた（補助の先生）
 年長…つなひきがとても楽しかった
 試食会…おいしかった おうちの方がいて子どもたちも頑張って食べていた
 レジャーシートの大きさを決めてほしい
 来年度も全学年やってほしい

運動会

- ・青ラインを今年少し広げたが来年度もこの大きさが良い
- ・プラカード呼びかけがとても良かった
- ・本部席前コーナーは少し見えづらい
- ・延期の連絡が早くて助かった
- ・未就園児の競技が2つになり嬉しかった

フェスティバル

- ・とても楽しかったし、模擬店はすべておいしかった
- ・絵本や園で使っているブロックを集めてみてはどうか
- ・今年は雨だったが時間を分け、飲食スペースがたくさんあって良かった
- ・写真スペースにプリンセスドレスやプラレールのほかにレゴはどうか

お遊戯会

- ・合奏の体形、舞台（ひな壇）の安全対策見直し
- ・保護者席が少し狭い
- ・ビデオカメラ頭上撮りや小さいお子様をひざの上に立たせる等の注意喚起
- ・とても感動した 年長…まとまりが良い 歌のうら声がすてきだった
年中…ちゃんと踊れている
年少…とにかくかわいい

お芋掘り

- ・今年は土がとても硬かった
- ・水筒は持っていき、バスで飲めるようにしたら良い

その他

- ・お泊り保育説明会があると初めての方は助かる

全保護者学校評価アンケートの実施（令和6年12月13日）

アンケート結果

園児数：271名 回答数：258名

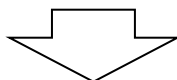
評価 A：良く出来ている B：出来ている C：あまり出来ていない D：出来ていない

	アンケート内容	評価結果			
		A	B	C	D
1	保護者の方の学園理念や教育方針の理解度はいかがですか（総合資料P3に記載）	157	100	1	0
2	園の教育目標（総合資料P3）は子どもたちの中の育ちに活かされていますか	185	72	1	0
3	園は社会性（自己の形成と表現力）を育てる為に、年齢相応のかかわりやさまざまな体験を取り入れていますか	221	37	0	0
4	施設の衛生管理はしっかり行えていますか（清掃や季節ごとの点検・コロナウイルスに関連した感染症対策など）	199	59	0	0
5	園は、地震・火災・不審者の侵入などに対して、子どもの身が守られるように努力していますか（避難訓練・防犯訓練など）	217	39	1	0

6	園はホームページ等で幼稚園の情報や活動を保護者や地域に分かりやすく伝えていますか	185	68	5	0
7	園は保護者の子育てについて、相談にのり面談を行っていますか	173	84	1	0
8	教育や保育の指導方法や内容に、工夫がされていますか	205	51	2	0
9	教員は、明るく熱心な指導を行っていますか	231	26	1	0
10	教員は、一人ひとりの子どもをよく理解し、誠実に対応していますか	202	52	4	0
11	教職員は、その場にふさわしい言葉遣いができていますか	213	43	2	0
12	教員は、保護者との信頼関係ができていますか	180	77	1	0
13	教員は、園でのお子さんの様子や連絡事項を電話連絡またはアプリ配信にて適切に行っていますか	200	56	2	0
14	教職員の電話や受付の対応は適切ですか	224	31	3	0
15	お子様は、家庭で幼稚園の事や先生・友達の話をしめますか	169	65	23	1
16	保護者として、お子様は園で十分に活動していると思われませんか	190	67	2	0
17	生活習慣（挨拶・整理整頓・衣服の着脱）が身に付いていますか	94	132	30	2
18	お子様は、園生活に楽しさを感じることができていますか	195	62	1	0
19	園行事（運動会・フェスティバル・おゆうぎ会・その他行事など）において、お知らせや内容説明等、保護者との連携は適切ですか	211	47	0	0
20	園全体での教育体制や行事開催は適切に行われていますか	214	53	0	0

第3回

実施日時	令和7年3月7日（金）9：30～11：00
出席者	評価委員（保護者）6人 評価委員（園長・副園長）2人
（実施内容） <ul style="list-style-type: none"> ・各行事についての意見聴取（おもちつき・こどもマラソン・プール参観・パンまつり等） ・学校評価アンケート結果について ・令和6年度 自己評価に対する意見聴取 ・今後取り組むべき課題と実施状況の精査 	



おもちつき <ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しんでいた ・伝統行事を経験できることに感謝している ・お持ち帰りのおもちをフィルム（カップ）に入れたことでくっつかなくてよかった

こどもマラソン

- ・学年が上がるごとにやる気を見せてくれている
- ・最後まで走り切ることができていて成長が感じられた
- ・満足できる順位ではなかった子も次にむけて頑張ろうという気持ちになれた
- ・保護者がスタートの並び順（背の順）が分からない方が多かった（来年度手紙記載検討）

プール参観・泳力発表会

- ・保護者がいることで緊張し、恥ずかしく思う子もいた
- ・プール指導は普段見る事ができないので嬉しい
- ・入水をするごとに成長が感じられる
- ・年長になると泳ぎがきれい

ドッジボール大会・なかよし保育・パンまつり

- ・とても盛り上がった
- ・来年度も行っていきたい

2. 学校評価アンケート結果について

- ・アンケート回答率が全てのクラスで90%以上あり、自由ご意見欄の回答も丁寧で良かった
- ・園に対して好意的で保護者との関係も良好であると感じた
- ・A Bの評価が多く皆幼稚園を楽しんでいるのだなと思いました
- ・生活習慣は家でも積極的に取り組んでいけたらと思う

3. 評価結果の内容は適切であったか

- ・概ね適切である
- ・子どものことだけでなく保護者のことも親身になって考えてくれているので心強い
- ・「達成感を得る」というのは多ければ多いほど子どもたちにプラスになり、園に通い始めてから「できたよ」の言葉が増えて嬉しそう
- ・努力したい、頑張りたいという言葉が子どもの口から聞けた
- ・自分より年齢の小さい子と遊ぶ機会が少ないので、幼稚園で異年齢の関わりができて良かった

4. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・概ね適切である
- ・「言葉」は園児同士の関わり合いでも大事だと思うし、
- ・言葉の意味も分からず使っていることもあるので、語彙力を増やしていくのはとても良いと思う
- ・自己肯定感を育てる課題に関心を持った（不安で何度も確認する子どもの姿があった）

5. 今後取り組むべき課題に期待すること

- ・今まで通り家庭ではできない様々な体験をさせてほしい
- ・今後も保護者と連携して幼稚園を盛り上げて行ってほしい
- ・友達との関わり方や異年齢の関わりで優しい気持ちが育つこと

全保護者学校評価アンケート 自由ご意見欄について

今年度は 61 数のご意見をいただきました。

園方針へのご理解、お褒めの言葉、感謝激励のお言葉も 50 以上いただく結果となり、日々子どもたちと向き合う教職員の励みとなり園としても大変うれしく思います。そのほか、いただいたご要望に関する回答を以下に記載いたします。

ご意見	ご回答
園ブログの更新頻度をもっと上がると嬉しいです	以前は日々更新を目標に行っていましたが、WEB 上に公開される HP であるがゆえに画像加工が必要であり、また ICT 化におけるデータ管理など、事務職員の業務負担が増加していることを踏まえて、今年度よりクラス単位でのアプリ配信「活動記録」にシフトしています。「活動記録」の公開はとても良い評価もいただいていますので、引き続き行ってまいります。
バス通園のため、担任の先生と話せる機会が少ない、希望制での個人面談の頻度を増やしてほしい	一斉に案内する個人面談は年 2 回行っていますが、必要やご要望に応じて個別に面談をお受けすることは可能です。教員就業時間の調整が必要となる場合がありますので、必ず事前にお声掛けいただき、日程調整をお願いいたします。
お遊戯会の DVD 等、値段が上がっても良いので全クラス分を収録いただけると嬉しい	全学年の演目の収録は容量が多くなってしまい極端な低画質化、再生不良の原因となることがわかっています。また値段も高額になることから今後も部毎の収録とさせていただきます。注文時には自身の部以外の DVD 等も複数購入可能です。
病院受診時に「何か園で流行っていますか？」と聞かれることが多いため、クラスまたは学年で感染症などが 1 人でも出た場合に連絡があると良い。	感染者 1 人ごとの通知は、全園児が対象の中では現実的ではありませんが、感染拡大予防のための通知はこれまで通り「感染拡大の恐れがあり周知必須」と判断した際に都度保健情報としてのお知らせを継続します。感染拡大防止は、家庭と連携した健康観察の徹底が不可欠であるため、確実な受診や体調不良や症状がおさまらない中での登園をお控えいただくなどのご協力も併せてお願いいたします。
制服登園の日、冬は長袖シャツにスモックに半ズボンでは寒くないのでしょうか	一般的に体温調整機能が成熟するのは 3 歳頃とされ、皮膚が暑さや寒さを感じることで、血管の収縮・拡張を繰り返し、体温を調節する力が強化され、風邪を引きにくく、体調を崩してもすぐに治る強い体を養うのに役立つとの情報も一般的にあります。ですが、当園では半ズボンやスカート下にタイツ等で防寒することは制限しておりませんので、登園に支障が出ていることがあれば、お子様の状況などお伝えいただきご相談ください。
遅刻した時や園行事の際に正門が開いていて職員がいない時があり心配になった	基本「正門」は朝の当番がいない時に開放することはありませんが、フェスティバル等の行事中は出入りが途切れないため開放されますので、交通事故等に気を付けて安全配慮のほどよろしくお願いいたします。また、正門を開放していない際に入出入りする「通用門」は電子錠で管理、開放されている間は職員室にて警報がなる仕組みとなっています。遠隔で開錠した際の締め忘れは職員室でも管理しますが、出入りの際は必ず門を閉めていただきますようお願いいたします。
学童の案内を掲示板だけでなく、コードモン連絡やもっと目立つところに掲示してほしい	ポスター掲示依頼があった際は、出来る限りコードモン配信も加えて行えるようにいたしますが、学童保育などの案内は、基本的に主体である自治体からの情報発信に各自注視をお願いします。(近隣市町すべての学童保育の案内が園に届くわけではありません。)
夏期保育のおまつりごっこは猛暑の時期なので開催時期をずらして行ってはどうか (写真を見ると暑さで笑顔が少ないように思えた)	行事毎の季節感も大切にしながら、熱中症対策も併せて行ってまいります。
お遊戯会「優先席が近すぎて見えにくい」「衣装を着た子どもと写真を撮る機会がほしい」運動会「年少組の待ち時間が長くグズってしまい可哀そう」フェスティバル「係になると子どもと一緒に楽しめる時間がない」「準備に時間がかかり大変なので人数を増やしてほしい」など行事のご要望について	園行事に関しては、毎年保護者の方からのご意見をもとに改善を繰り返しています。今後も行事全体のバランスを考慮した中で調整してまいります。